

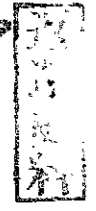
海上挺進第二十八戰隊

勤務中隊陣中日誌

(海上挺進基地第二十八大隊予配属)

区	C	評
2720-30		台
		組
		212

防衛研修所戦史室



WDC#
452817
Leary

陸軍

二月三日
精進

一 天隊 命令 破命 一 依 破命
海上破進戰隊司令部 假編成規是 一 某 破進

二 假編成第一日

三 海上破進基地 第二 一 天隊 假編成規是 一 某 破進

二月十四日
精進

一 假編成第二日

RS 92890
Cinpac-CI, C70A

B- 24 8 24

OKINAWA 10 JULY

二月十五日
精進

二 假編成第三日

二月十六日
精進

一 假編成第四日

二 一 〇 〇 〇 假編成 一 據 一 假職務命課

二月十八日
精進

一 編成及結

一 某 破進 司令部 假編成規是 一 某 破進

張ッ命

各勤務隊長防衛隊員ニ對シテ訓示ス

張ッ命

一有線電話ノ呼入等モ...

本部

第一小隊

第二小隊

同時呼出

人員ハ今日現在員

運者ハ速ニ看

二月二十日 一〇〇〇ノ... 事務ニシテ隊内衛隊員ニ後重紀教練ヲ要シテ勤務ニ備ス

日 命 三日々命令

一色 本部

命 同

頭書、通、連絡隊勤務ヲ免命ス

二月二十日ヨリ東京船修理ノ為當分間各小隊...

隊員ニ對シテ...

三

経技准尉

巖田

櫻

技術曹長

丹羽

徳二郎

本二十日業務連絡ノタメ...

一本二十日第三小隊ヨリ兵士...

長ノ指揮ヲ受クシ...

運者ハ速ニ看

人員ハ今日現在員...

二月十一日

一、四月十日、勤務一、十、隊、防衛隊員、集、体、檢、査、受、施、ス
二、四月十日、教、訓、一、枚、突、然、來、襲、ス、防、衛、一、區、に、至、警、報、發、令、
令、員、退、避、ス、勤、務、一、十、隊、里、に、長、統、監、に、對、し、戰、死、ス

警報 二、四月十日、防衛隊警報解除
三、四月十日、警報解除

日 令 五、十日、命令

一、本部 少尉 平岡 誠 一
明、四月十日、業務連絡、為、即、戰、に、出、張、ヲ、命、ジ、ス
二、明、四月十日、八、三、三、〇、木、村、龍、送、ス、急、務、隊、に、對、し、五、月、防、衛、隊、員、
ヲ、差、出、シ、同、少、尉、ノ、指、揮、ヲ、受、ケ、ン、ス

六、本日現在員
八、選者

二月十一日

一、四月十日、十五、頭、國民、學校、校、長、に、於、て、政、隊、軍、伍、長、里、の、松、雄、
君、告、別、式、ニ、參、加、ス
二、第一、隊、非、業、第二、三、隊、軍、紀、教、練、ヲ、實、施、ス

日 令 三、十日、命令

一、本、日、二、日、四、日、六、日、に、政、隊、軍、伍、長、里、子、松、雄、ノ、各、別、式、ヲ、舉、行、ス
依、仰、セ、テ、通、リ、心、得、コ、ト、シ、

集合時刻 〇、六、五、〇

集合位置 十五、頭、國民、學校

服 裝 單、独、ノ、軍、裝、ニ、テ、畧、格、汎、用

二、第一、小 一等、兵 秋、森、義、喜

同 同 宇、田、徳、由

本部、勤、務、ヲ、命、ジ、ス

選者 西、邊、君

人員 五、春、日、現、在、員

二月二十三日

一、ワルロヨリ戦隊長ノ幹新教育ニ隊長以下五名参加ス
二、五ノノ船舶團參謀草元少佐ト
少佐未降ニシテ作業
場視察ノ偽當降本務ス

連者 三連者
又 員 本口理石員

二月二十日

一、三三〇船舶隊長末隊戦隊長状況報告聽取ノ後第二七隊
第一少隊ノ順序ニ作業場視察ノ偽戦隊本部ニ向ケ出發ス
二日命令

一 少尉 平岡誠一
本二十四日業務連絡ノ為那覇ニ出發ヲ命ズ
二、明ニ二十五日平常通り服務スベシ

三、情報 球參情電第四〇七號

監視艇ノ報告ニ依レハ本二十四日二一五七號三十一度東経一四度
航母艦三隻戦艦巡洋艦五隻等西進行中迷宮ニ口部
四二二平岡少尉坑不ヨロ本管領歸隊ス

連者 五連者
人員 本管理化員

二月二十日

一日命令
一 少尉 平岡誠一
主訂任長 乾 節 田力

本二十五日坑不場陸貨物輸送ノ為那覇ニ出張ヲ命ズ
二、并敏美ニ隊屬貨物揚陸作業ノ為各隊ヲ下官一
五一五ノ隊員一ツラ合ム一六〇〇迄ニ本印前ニ着本ニ平
岡少尉ノ指揮ヲ擔ケルベシ

服装、徒手巻脚袴ニシテ防雨外套天幕及布一飯盒水筒ヲ携行トス

二平岡少尉乾主計任長外平八名貨物揚陸輸送ノ為ヨロヨロ出發

運者 三運者

二月二十一日 時 六六〇〇杭州北ノ港ス

二二〇〇少川見習士官西陽准尉到着ス

命令 三日々命令

一本二十一日二〇〇〇ヨリ舟艇監視歩哨トシテニ三小隊ヨリ兵三死ヲ差出シ
本新倉警衛司令部ノ指揮ニ入ラシムル

其ノ職務ニ関シテハ現地ニ於テ指示ス
中下ノ貨物揚陸作業ニ係リテハ各々名作書ニ鑑照ス

運者 日運者

二月二十一日 院 本日現在員

一日々命令

総技准尉 少尉 内 穰

本二十一日被服受領ノ為即霸ニ出張ヲ命ズ

二本二十一日各少隊ヨリ被服受領ノ為兵三死差出シ敵内經技准尉
ノ指揮ヲ受ケシムル

三明二一ハ〇〇〇〇鳥海丸揚陸ノ為各少隊ヨリ下士官一兵一五ヲ
差出シ平岡少尉ノ指揮ヲ受ケシムル

晝食及 銃帽携行トス

運者 二運者

二月二十一日 時 四六〇〇

二二〇〇平岡少尉以下五名鳥海丸貨物揚陸ノ為出發ス
三日々命令

一	本二十八日貨物揚陸並に輸送、為那霸に出張命令
二	准尉 西脇昌秀
三	本二十八日事務連絡、為那霸に出張命令
四	本二十八日ヨリ當分、間新谷茂保、為各隊ヨリ
五	防衛隊員一五宛差出し、本軍曹、指揮ヲ受ケシムシ
六	服装ハ徒手巻脚絆トシ所要器具携行トス
七	三島海丸ヨリ三〇投箱貨物揚陸ス
八	四一三ヨリ海船以テ到着ス
九	五一二ヨリ次次中尉村上少尉本部到着
十	六一四ヨリ海船揚陸終了ス
十一	大連 着
十二	本日現在員
十三	九一九ヨリ平岡少尉以下五〇名島津外海陸作業中ニ在リ
十四	任務終了部隊

三月一日	一	ヨメハレ空襲警報施設命令 全員警戒ニ待機ス
三月一日	二	教員三五ヨリ由比川、河口、磯帆船目標ニ銃撃受ケル事
三月一日	三	散らし
三月一日	四	三〇ヨリ神尾本島各地に空襲警報解除
三月一日	五	大連 着
三月一日	六	本日現在員
三月二日	一	二廿〇命令
三月二日	二	不即
三月二日	三	同
三月二日	四	同
三月二日	五	同
三月二日	六	同
三月二日	七	同
三月二日	八	同
三月二日	九	同
三月二日	十	同
三月二日	十一	同
三月二日	十二	同
三月二日	十三	同
三月二日	十四	同
三月二日	十五	同
三月二日	十六	同
三月二日	十七	同
三月二日	十八	同
三月二日	十九	同
三月二日	二十	同
三月二日	二十一	同
三月二日	二十二	同
三月二日	二十三	同
三月二日	二十四	同
三月二日	二十五	同
三月二日	二十六	同
三月二日	二十七	同
三月二日	二十八	同
三月二日	二十九	同
三月二日	三十	同
三月二日	三十一	同
三月二日	三十二	同
三月二日	三十三	同
三月二日	三十四	同
三月二日	三十五	同
三月二日	三十六	同
三月二日	三十七	同
三月二日	三十八	同
三月二日	三十九	同
三月二日	四十	同
三月二日	四十一	同
三月二日	四十二	同
三月二日	四十三	同
三月二日	四十四	同
三月二日	四十五	同
三月二日	四十六	同
三月二日	四十七	同
三月二日	四十八	同
三月二日	四十九	同
三月二日	五十	同
三月二日	五十一	同
三月二日	五十二	同
三月二日	五十三	同
三月二日	五十四	同
三月二日	五十五	同
三月二日	五十六	同
三月二日	五十七	同
三月二日	五十八	同
三月二日	五十九	同
三月二日	六十	同
三月二日	六十一	同
三月二日	六十二	同
三月二日	六十三	同
三月二日	六十四	同
三月二日	六十五	同
三月二日	六十六	同
三月二日	六十七	同
三月二日	六十八	同
三月二日	六十九	同
三月二日	七十	同
三月二日	七十一	同
三月二日	七十二	同
三月二日	七十三	同
三月二日	七十四	同
三月二日	七十五	同
三月二日	七十六	同
三月二日	七十七	同
三月二日	七十八	同
三月二日	七十九	同
三月二日	八十	同
三月二日	八十一	同
三月二日	八十二	同
三月二日	八十三	同
三月二日	八十四	同
三月二日	八十五	同
三月二日	八十六	同
三月二日	八十七	同
三月二日	八十八	同
三月二日	八十九	同
三月二日	九十	同
三月二日	九十一	同
三月二日	九十二	同
三月二日	九十三	同
三月二日	九十四	同
三月二日	九十五	同
三月二日	九十六	同
三月二日	九十七	同
三月二日	九十八	同
三月二日	九十九	同
三月二日	一百	同

勤務隊	同	新垣 真
同	同	好
官務 間部隊本部	於勤務ヲ命ズ	
八	週 審司令	中尉 榎本 晴次
週 審副官	伍長	廣瀬 惣三郎
頭書・通	本週週番ニ服務スベシ	
員	三 本日現在員	

三月三日 一日々命令

長	本部	伍長	神原 博
日 命	同	同	清家 幸雄
	一中隊	同	宮地 武雄
	整備隊	同	竹田 信重

二中队

同

廣瀬 惣三郎

任陸軍少曹(三月一日附)

二 本部

伍長

乾 節 男

仕陸軍少計軍曹(三月一日附)

三月四日 命令第一項 薪炭採勤務員 差出等ニ免

ヲ一々免ニ変更ス

四 整備隊

上尉

井上 正三

本部 於勤務ヲ命ズ

五 爾今 命令會報(一四〇〇)ニ変更ス

主計少尉

村上 正人

明六日 糧林受領ノ夕ノ圓場ニ本張ヲ命ズ

又明六日 糧林輸送ノ夕ノ各隊ヲ免ニシテ(金長)

シテ(金長)ニ本部前ニ差出ニ村上(主)少尉ノ指示ヲ受

シテ(金長)

二 戦隊長ニヨリ本部ニテ整備中隊一甲隊ニテ隊
順序ニ内務巡視ナル

三 進者

四 本日現在員

三月六日 一 休養 半数外あり

長 欠ニ進者

三 本日現在員

三月八日

一 大詔奉戴日

長 欠ニヨリ九日ヨリニ七川右台地ニ於テ大詔奉讀式ニ舉行ナル

訓示要旨

一 心勝、信念ヲ持テ

ニ 敬礼、嚴正

三日々命令

少尉 平岡 誠 一

本八日爆雷受領、為ニ泊三日ノ予定ヲ以テ那霸

平ニ出張ヲ命ズ

二 本八日ヨリ三日爆雷輸送、為ニ一中隊ヨリ兵五(中隊三)

ヲ本部前ニ差出シテ平岡少尉ノ指揮ヲ受ケシムベシ

三 食食及銃帽、政命網訂要、日用品携行トス

三 明日九日ヨリ三日迄倉庫整理、為ニ一甲隊ヨリ兵三宛ヲ

本部前ニ差出シテ丹羽曹長ノ指示ヲ受ケシムベシ

服装畧装ニシテ晝食携行トス

主計少尉 村上 正 人

本八日事務連絡ノ為那覇市ニ出張ヲ命ズ

五 倉庫ノ間日課時限ヲ定メ通リ規定ス

起 永

ヨリヨリ

人員	三連	者	本日現在員
一	本師	長	菅本義明
二	中隊	同	山崎等
	任陸軍師長		(三月一日付)
二	明日日費海訓練	實施	
	依而各隊	七記勤務員ヲ口口口迄	本部前ニ差出シ
	間澤見習士官	指示	受テハシ
	本部	五號無線分隊	(含) 暗号子(一)
	一隊	兵	(漁業經驗者)
	一隊	五(同)	
	服裝略装	テテ書食糧行トス	
	三月八日	命第一項	壕構築作業員ニ差出人員の死トナル
	五六元	変更ス	

三月	一日	日夕命令
長	一	本職船舶各團ニ於テ兵種教育ニ参加ス
	二	三月二日ノ予定ヲ以テ那覇市ニ出張ス
	中尉	穂本清次
	少尉	麻台清之
	同	小林浩三
	三	軍船舶團ニ於テ兵種教育参加ヲ命ズ
	司令	小林浩三
	副官	近藤大果
	四	某週部隊調査ニ服務スル
	勤務隊長	佐長 菅本義明
	第二隊	同 山崎等
	石頭書	本部中隊付ヲ命ズ

五 技術曹長 丹羽徳三郎

本十日兵隊各領、為町覇市一本張ヲ命ズ

六 本十日兵隊輸送、為第一中隊ヲ兵(召集)ニ免ラシム

送ニ本師前ニ差本中隊曹長ノ指示ヲ受ケシム

又二月十八日(防衛召集者)上原篤一外六九名

命 陸軍ニ送ル

ハ 週番下士官

軍曹 伊藤吉照

同 上等兵

兵長 島日麻 養

本團本部週番ニ服務スベシ

ニニニノ平岡少尉以下十一名 煤雷各領歸隊ス

東 員 三名 者

人 員 四名 本日現在員

三月十日

百六十六 戦隊長以下四名 兵隊教育参加ニ為由送ス

長 員 二名 者

人 員 二名 本日現在員

三月十一日

一 司令 命

長 員 一名 者

本計少尉 村上正人

明ナニ 糧秣各領、ヲ國場ニ出張ヲ命ズ

ニ 明ナニ 糧秣輸送、タノ各隊ヨリ兵六名(三中隊各兵長)

ヲシラセシム(本師前ニ差本中隊曹長ノ指示ヲ受ケシム)

服装 畧装ニシテ 書會携行トス

三 整備隊ハ自働管重ニ頼ラシム(送ニ本師前ニ差本中隊曹長)

少尉ノ指示ヲ受ケシム

四 三中隊 二等兵 志伊良正清

軍船船隊ニ於テ勤務ヲ命トス

携行品衣布一食器日用品トス

五	本部 経技准尉	篠田 謙
同	兵部曹長	丹羽 徳二 郎
本十二日事務連絡ノノ	那覇ニ出張ヲ命ズ	
六	一ノ隊 二等兵	山内 昌寛
同	同	伊元 功
同	同	平良 造之助
二ノ隊 同		寺喜 勇正
三ノ隊 同		玉成 康仁
本十二日防衛召集ヲ解除ス		
依而本晝食後退營スル		
八	本十三日ヨリ自若班ヲ編成スルニ付各中隊ヨリ兵一隊ヨリ選	
出シ心得ル者ニ免差出シ本村軍曹ノ指示ヲ受ケムベシ		
ハ	三ノ隊 二等兵	徳元 将吉
同	一等兵	儀武 忠清

同 二等兵 惣那領ニ異評

本十三日以降新隊山原組ヲ命ズ

本 員ニ五日限付員

本十三日 一ノ隊 本部 経技准尉 篠田 内 謙

本十四日 酒俣高謙ノ為那覇ニ出張ヲ命ズ

本十四日 酒俣高謙ニ為各隊ヨリ兵ニ免差出シ本村前ニ差

出シ篠田内(経)准尉ノ指示ヲ受ケムベシ

本村前ニ差出シ本村上(経)支村ノ指示ヲ受ケムベシ

本十四日 倉庫整理ノ為ニ中隊ヨリ兵ニ免差出シ本村前ニ差

出シ本村前ニ差出シ本村上(経)支村ノ指示ヲ受ケムベシ

本十四日 倉庫整理ノ為ニ中隊ヨリ兵ニ免差出シ本村前ニ差

出シ本村前ニ差出シ本村上(経)支村ノ指示ヲ受ケムベシ

本十四日 倉庫整理ノ為ニ中隊ヨリ兵ニ免差出シ本村前ニ差

出シ本村前ニ差出シ本村上(経)支村ノ指示ヲ受ケムベシ

入頁 四至日現在頁

三月十日
書

一日々命令

准打 西脇昌・秀

一 坑本輸送、多明十日ヨリ、有二日、予定ヲ以テ、國頭郡瀬島

二 出張ヲ命ズ

二 坑本輸送、夕ノ各中隊ヨリ、兵五名(各一防口也)ヲ六七三日迄

二 本部前ニ差込シ西脇准打、指揮ヲ受ケシム

服装器裝ニシテ日用必需品書置キ布雨外長兵ハ強備

行トス

三 七尉 平岡誠 一

本十四日事務連絡、為那覇ニ出張ヲ命ズ

四 衛生部長 直木哲之助

本十四日事務連絡、夕ノ那覇予ニ出張ヲ命ズ

三月十日命令第一項ヲ因テ、(一)有三日ノ予定ハ、可

トナラシメ、(二)泊四日ヲ以テ、軍船船團(那覇)各處已開

更ス

三月十日命令第一項ヨリ、命令、少尉ヲ除キ、少尉

更ス

日今迄、二日命令迄

一 整備隊長ハ坑本輸送、夕ノ自給食運、(一)各隊手ニ

二 差込シ西脇准打、指揮ヲ受ケシム

三 退者

四 本現在員

三月十日
書

一 命令令

本十五日、少尉 大和田夏己

本十五日、軍船船團、於ケル歩兵隊、平政隊、善及教育

教育ニ参加ヲ命ズ

服装單独ノ軍曹ニテ發揚行トス

三〇〇〇西脇准尉以下 名坑本輸送ノ為久野村ニ向テ

出發ス

三連 者

四本日現在員

三月十一日
長
長

一日
二日
三日
四日
五日

間計隊計馬ニ依リ連絡繼テ檢査ヲ實施ス

二日奉命進出

一 司令

中尉

三浦正夫

副官

軍曹

他藤岡丈

米田吉書 週番ニ服務スル

二 少尉

鈴木恭一

明日七日軍船明團ニ於テ實施シ爆破教育ニ参加

加ヲ命ズ

服装單独ノ軍裝ニテ發揚行トス(集各々ハハ)

三連 者

四本日現在員

三月十一日
長
長

一〇〇〇〇 中隊長島谷中已ニ空襲警報發令

二〇〇〇 空襲警報解除

三連 者

四本日現在員

三月十一日
長
長

一南西諸島全地域ニ對シ兩號隊備下令セラル(一ハバ四二〇)

依而各隊ニ兩號隊勢ニ轉移スル(ロバ四二〇)

二南西諸島全地域ニ對シ兩號隊備解除セラル(二二二〇)

依而各隊ニ兩號隊勢ニ轉移スル(二四二〇)

